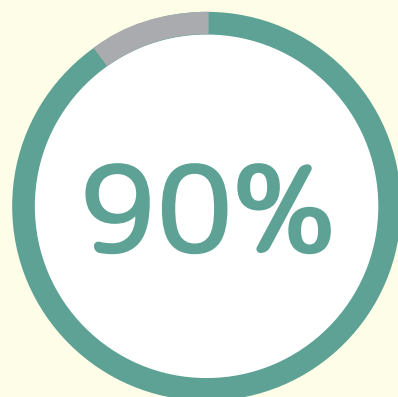




火災保険 地震保険 有効活用

貰いそびれている
正当な保険金を
受け取りましょう

運営会社：株式会社 Fremo



現在、一戸建ての火災保険（火災共済を含む）の加入率は約80~90%ほどだと言われています。

マイホームをお持ちの方のほとんどは火災保険に入られているのです。

また火災保険というと火事が起きたときや災害にあったときにしか下りないイメージがありますが

実は....

約9割の火災保険は、火事以外の

雪、雨、風、雷の被害

にも適用できるのです。

2 火災保険の現状②

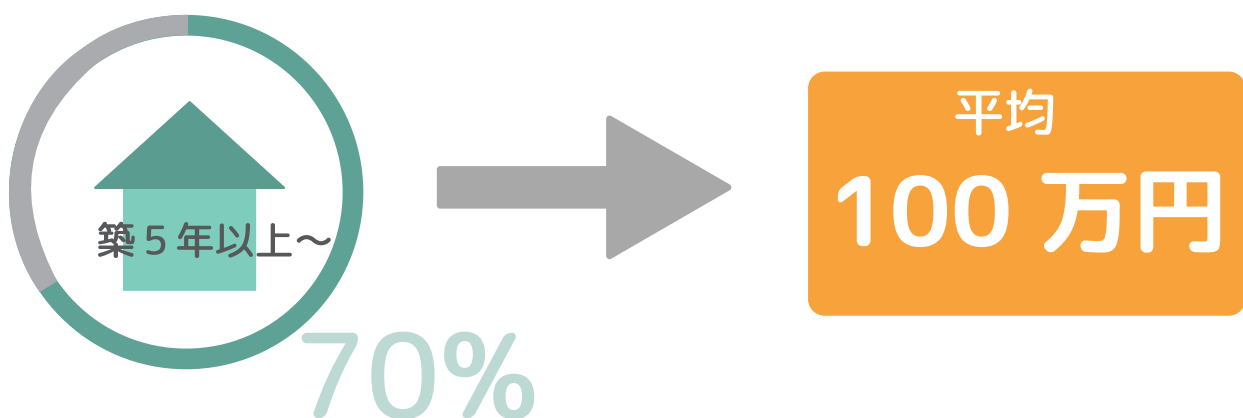
保険というと大きな被害がないと受給できないと思いがちですが、
保険金が下りるには被害の大小は関係なく、重要なのは原因なんです。
被害の原因が補償範囲内の風雨や雪雷によるものと保険会社に判断されれば、
被害が出た場所の現状復旧費は支払われます。



一見被害が何もないように見える家でも、
保険金が支払われたりすることがとても多く
築5年以上の一戸建ての約70%以上で、平均100万円
の保険金が下りるのです。 ※関東地方の場合

また、火災保険は自動車保険などと違って等級制度ではないので、
保険金を下ろした後でも、支払う保険料は一切上がりません。

もちろん保険申請は雪、雨、風、雷、火事などによって
被災箇所が増える度に何度でもできます。



※保険金が一度下りた箇所に対して支払われた損害を修理しない場合、もう一度同じ箇所に対して保険金を受け取ることはできません。

※損害が認められて下りた保険金を修繕に使用しない場合、当該箇所に対して同じ事由での保険申請が認められなくなる可能性があります。

火災保険申請が厄介な7つの理由

- 1.被災箇所を探す為に、ハシゴなどで屋根に登って調査しなければならない
- 2.傷が被災によるものか、経年劣化によるものかの判別が必要
- 3.被災箇所を適切な角度で、写真撮影する必要がある
- 4.申請可能な箇所を見落としてしまうリスクがある
- 5.被災箇所が、具体的にいつどの災害によって
生じたものかを特定しなければならない
- 6.被害に見合った適切な額の見積書を、作成しなければならない
- 7.保険会社・鑑定人とのやり取りを、正確に行わなければならない



火災保険を個人で申請するのはとても困難で、申請できたとしてもフロー内で
曖昧・適切でないポイントがあると、申請が却下されてしまったり、
本来支払われるべき保険金が減額されてしまったりする事も多いです・・・。



私たちお家の保険相談センターは、無料での実地調査から
被害箇所の特定、見積書の作成、保険会社とのやり取りのアドバイスなど
個人では困難な火災保険申請のトータルサポートを行い、
お客様が正当にもらう事のできる保険金をきちんと受け取るお手伝い
をさせていただきます。



お家の保険相談センターが選ばれる理由

①無料での現地調査・申請サポート

0円

私たちはお客様の保険金実際に下りた場合にのみ、お客様の保険金から一部を**成果報酬**としていただいております。現地調査に伺ったところ申請できる箇所がない、もしくは申請してみただけで保険金下りなかった場合については費用は一切いただきませんのでご安心ください。

②4000件以上の豊富なサポート実績

4000件

豊富な経験から、被害箇所を見落とさずに、適切に被害状況を特定することが出来るため、お客様が適切な額の保険金をいただける可能性が非常に高いです。

③ほぼ全国の地域への現地調査

全国

お住まいの地域が派遣の対象かご心配の方は一度、お問い合わせフォームからご相談ください。

申請から入金までの流れ

STEP:1



被災状況の調査 & 写真撮影 (1時間~1時間30分)

STEP:2



保険会社への提出書類 & 修理費用のお見積もり作成

STEP:3



保険会社による現地立会い調査

STEP:4



保険会社からの被災認定通知

STEP:5



保険会社からお客様口座へ入金

5 調査対象物件

お家の保険相談センターでは、

火災保険はもちろん、**地震保険**の申請サポートも行っております。

火災保険の場合

- 築5年以上
- 火災保険に加入している自己所有物件
- 倉庫や施設も自己所有なら対象になります



地震保険の場合

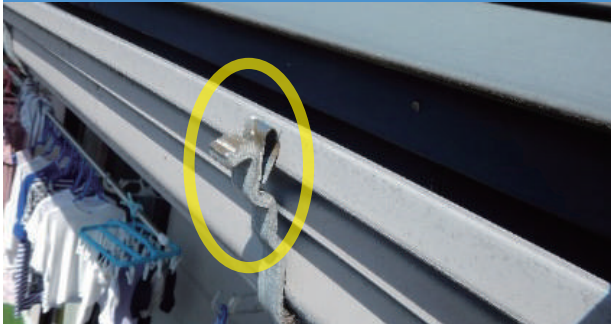
- 以下の都道府県内で、地震保険に加入されている自己所有物件
→ 北海道、秋田、岩手、宮城、山形、新潟、福島、
東京、千葉、埼玉、神奈川、栃木、茨城、群馬、長野、
大阪、京都、兵庫、岡山、広島、鳥取、島根、香川、愛媛、山口、(沖縄以外の)九州全域
- ビル・マンションなどの大型建物も対象になります



6 事例

一軒家の事例

一軒家1（新潟）



火災保険

- 受給額 -

築年数：26年
箇所：雨どいの金具

86万円

一軒家2（東京）



火災保険

- 受給額 -

築年数：12年
箇所：屋根の瓦

114万円

一軒家3（埼玉）



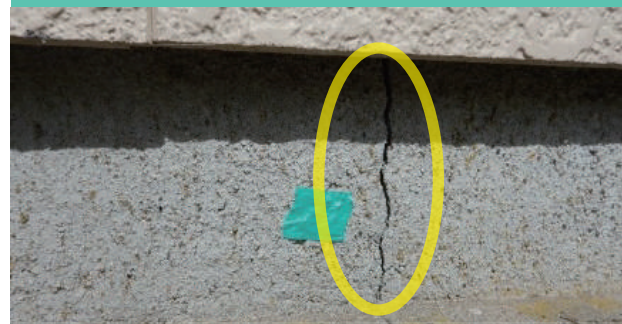
火災保険

- 受給額 -

築年数：32年
箇所：雨どい

142万円

一軒家4（山形）



地震保険

- 受給額 -

築年数：40年ほど
箇所：家の土台

75万円

ビル・マンションなどの大型建物の事例

- 受給額 -

● マンション：世田谷区/築年数：23年

600万円

● ビル：杉並区/築年数：33年

1200万円

ご利用されたお客様の声



埼玉県 50 歳女性

火災保険に加入している実家が築年数も浅く、ぱっと見で外から被害も見当たらなかったのに、「申請できる箇所なんてないだろうけど、どうせ無料だし、“安心”を貰う意味でダメ元で頼んでみるか。」そんな気持ちでお家の保険相談センターさんに実家の調査を依頼しました。結果、近くで見たらやっと分かる程度の雨どいの変形がいくつか見つかり、実際に下りた保険金は100万円超でとても驚きました。「うちなんて家も綺麗で被害も無いし、実地調査する必要なんてない。」そう考えている人にこそ、知ってもらいたいサービスだと思いました。



茨城県 49 歳男性

初めは半信半疑でしたが、申請してみると自分では気づいていなかった被災箇所の火災保険・地震保険金を受け取ることができ、驚きました。（そもそも火災保険という火事の時しか使えないと思っていたのですが、その他の自然災害にも適用できるなんて、教えていただくまでは知らなかったです・・・。）



福岡県 69 歳女性

私は現在マンション、アパートの経営をしています。年月が経つと物件は古くなってしまいます。古い物件は入居者がなかなか決まらないのですが、修繕するのも結構な金額がかかるので悩んでいました。そんな時にお家の保険相談センターさんに出会ったのですが、無事修繕も出来て入居者も決まり、本当に助かりました。お家の保険相談センターさんでは、**受け取り漏れしている地震保険金も下ろす手助けをしてくれます。**本当に親切にして頂き、ありがとうございました。

月々お支払いしている保険料は、
皆様が保険会社から【保障】を買っているお金です。

買っている保障は正しく受け、保険を有効活用することが
住まいと家族を守る上で大切になってくると思います。